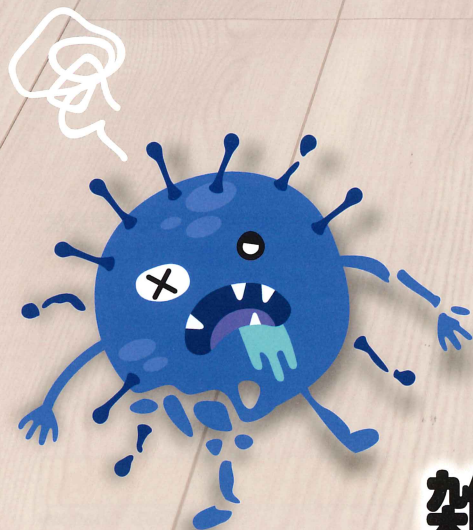




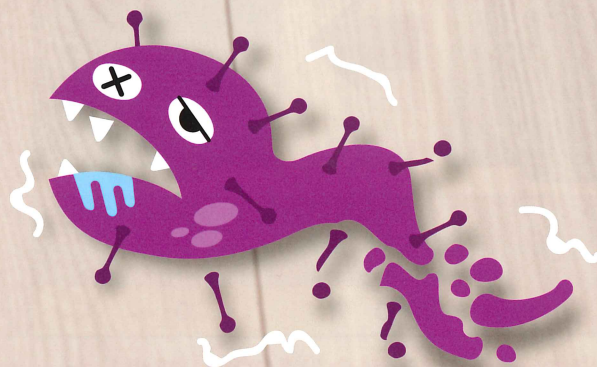
テレビ東京の
ワールドビジネスサテライト
で取り上げられました!



since 1870
ikuta
corporation



ウイルス・ 雑菌対策には、 床でした。



インフルエンザなどの感染症予防に、なぜ加湿が大切か？その理由のひとつに、ウイルスを床に落とす効果があるのだそう。だから小さなお子さんやお年寄りのいるご家庭では、床掃除も重要なんです。でも毎日念入りにするのは、けっこう大変。そこでイクタが開発したのは、最先端の光触媒技術により、太陽や照明の光が当たるだけでウイルスや雑菌などの有害物質を分解するフローリング。つまり、何気なく暮らしているだけで感染症対策になるんです。保育園などでも導入されはじめていて、効果は半永久的。“空気を洗うフローリング”で、床からウイルス対策はじめませんか。



WEBサイトにて、実証データ掲載中 >>>

<http://ikuta.co.jp/>



実証!

“空気を洗うフローリング”

エアー・ウォッシュ・フローリング プリオス

抗ウイルス・抗菌性能試験データ

ウイルスを用いた抗ウイルス性能評価試験

無加工品とプリオスにウイルスを塗り、蛍光灯を照射し8時間後のウイルス残存数を確認

インフルエンザウイルス

可視光(蛍光灯)の明かりがあると可視光触媒により約**0.075%までウイルスが減少した。**

	0時間	8時間
		白色蛍光灯
無加工品	110万	11万
プリオス	110万	830

(単位:TcTD50/sample)

ノロウイルス(ネコカリシウイルス)

可視光(蛍光灯)の明かりがあると可視光触媒により**ほぼ100%(100以下まで減少・測定不能値)までウイルスが減少した。**

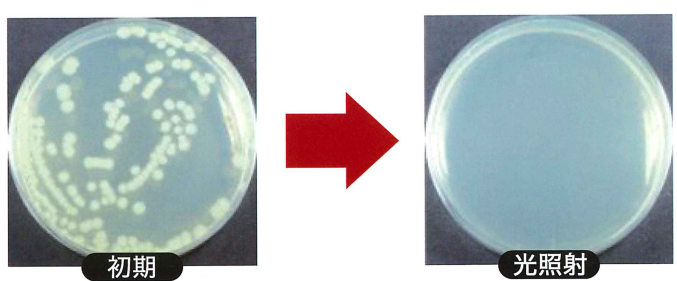
	0時間	8時間
		白色蛍光灯
無加工品	620万	13万
プリオス	620万	100

(単位:TcTD50/sample)

結果 室内の明かりでもほとんどのウイルス不活性化。

大腸菌を用いた抗菌性能評価試験

可視光触媒を施したサンプルに大腸菌を塗り、蛍光灯を照射し24時間後の残存菌数を確認

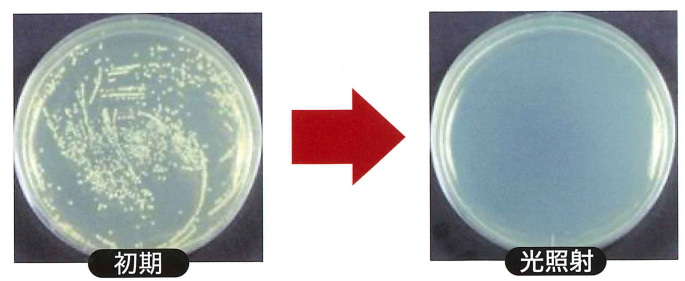


	0時間	5時間
		蛍光灯
プリオス	2000	0

結果 光の照射がある場合は100%、減少した。

黄色ブドウ球菌を用いた抗菌性能試験

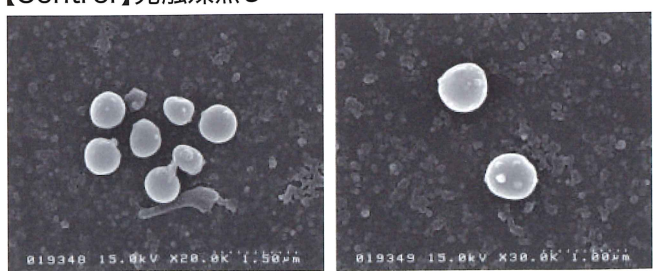
可視光触媒を施したサンプルに黄色ブドウ球菌を塗り、蛍光灯を照射し5時間後の残存菌数を確認



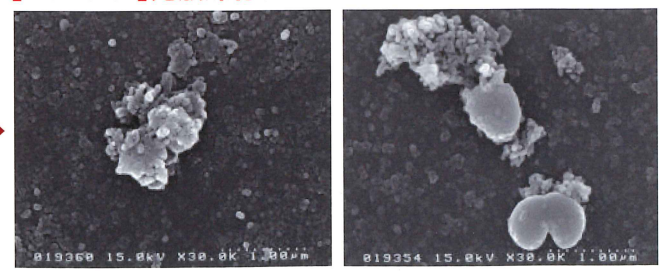
	0時間	5時間
		蛍光灯
プリオス	2000	0

MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)の光触媒による菌分解のSEM観察結果

【Control】光触媒無し



【Control】光触媒有り



結果 光触媒の力で100%、黄色ブドウ球菌が減少した。

MRSAが破壊されたことが確認できる。